

PRESS RELEASE

チケット完売につき 9 月分の追加開催決定！
閉館後の美術館を舞台にしたナイトミュージアム企画
「どこか奇妙な職業体験 真夜中の学芸員」

追加チケットは 7 月 25 日（土）12:00 より販売開始



株式会社夕暮れは、虎ノ門ヒルズの情報発信拠点「TOKYO NODE(東京ノード)」の研究開発チーム「TOKYO NODE LAB」と、2026 年 7 月 24 日（金）より開幕するナイトミュージアム企画「どこか奇妙な職業体験 真夜中の学芸員」につきまして、7～8 月分のチケットが完売となったため、9 月分の追加開催を決定いたしました。追加チケットは、7 月 25 日（土）12:00 より販売開始いたします。

本イベントは、虎ノ門ヒルズ ステーションタワー 45 階 TOKYO NODE GALLERY で開催中の現代アート展『トニー・アウスラー：技術と霊知のはざま～魔術、メディア、アート～』の閉館後の会場を舞台にした没入型ナイトミュージアムです。参加者は「学芸員」として、夜の美術館を巡りながら展示作品の点検を行います。いつの間にか、不思議なことに巻き込まれ、最後には鮮烈な体験が待ち受ける、奇妙なアート体験です。期間中は TOKYO NODE CAFE にて、物語の世界観を凝縮したコラボレーションドリンクも提供します。

「どこか奇妙な職業体験 真夜中の学芸員」開催概要

- 会期：2026 年 7 月 24 日（金）～9 月 26 日（土）の木曜日～日曜日
および 8 月 10 日（月）～8 月 12 日（水）、9 月 22 日（火）～9 月 23 日（水）
- 公演：木曜 18:45～、金曜・土曜 19:45～、日曜 18:45～（各回制／所要時間 約 75 分）
※8 月 10 日（月）～8 月 12 日（水）、9 月 22 日（火）～9 月 23 日（水）は木曜・日曜の公演時間に準ずる
- 追加公演日程：2026 年 9 月 3 日（木）～9 月 26 日（土）の木曜・金曜・土曜・日曜
- 追加チケット発売日時：2026 年 7 月 25 日（土）12:00 より一般発売開始
- 会場：虎ノ門ヒルズ ステーションタワー 8 階・45 階 TOKYO NODE（東京都港区虎ノ門 2-6-2）
- チケット料金：4,500 円(税込)（トニー・アウスラー展入場料 2,400 円を含みます）
※本公演の演出の都合上、「トニー・アウスラー展」の一部作品をご鑑賞いただけないエリアがございます。
※平日学割 3,500 円（税込）／各日最終公演回割：4,000 円（税込）／日時指定予約制
- イベントページ：<http://twilight.co.jp/midnight-curator>
- チケット販売ページ：https://eplus.jp/midnight_curator

本イベントの見どころ

① 実際の美術展を舞台にした真夜中の”学芸員体験”

通常の鑑賞時間外である、閉館後の美術館で特殊な学芸員として職業体験を行います。舞台は、東京の夜景を一望できる45階 TOKYO NODE GALLERY です。昼間の鑑賞では絶対に味わえない、圧倒的な非日常感と緊張感をお楽しみください。

② トニー・アウスラー作品のミステリアスな世界観が物語の舞台！

体験の舞台となるのは、アメリカを代表するマルチメディアアートの巨匠、トニー・アウスラー氏の閉館後の大規模個展会場。本イベントは、トニー・アウスラーのミステリアスな現代アート展の中で、人間の知覚の危うさを問うアウスラー作品のテーマを、身をもって体感できるメタ・アート体験です。

③ 「何が虚構で、何が現実か」

参加者は特殊な学芸員の職業体験として、白手袋をつけ、真夜中にうごめく作品を巡ります。普段は入れない場所や、閉館後ならではのアクションを通じて、何が虚構で、何が現実かを見極めてください。この体験を終えた翌朝、あなたはきっと世界の見え方が少し変わっているはずです。

本イベントのストーリー

「虎ノ門ヒルズ」から次の依頼が届きました。

『実は今、TOKYO NODE GALLERY で開催中の現代アート展で、閉館後に原因不明の「おかしな出来事」が連続しており、皆様の力をお借りしたいのです。』

依頼を受けたあなたは『トワイライトミュージアムの学芸員』の職業体験として、閉館後の美術館へ潜入します。館内を巡りながら、閉館後ならではのアクションを通じて、何が虚構で、何が現実かを見極めてください。

「トワイライトミュージアム」の学芸員として職業体験！

トワイライトミュージアムに所属している学芸員は、真夜中だけに活動する、少し奇妙な学芸員です。通常の作品点検はもちろんですが、『動き出す展示物』や『瞬きをする肖像』などの、おかしな美術品の点検も承っております。

「どこか奇妙な職業体験」とは？

世の中には様々な職業があります。でもあなたの体はひとつ。色々な職業を体験してみたいと思っても、難しい。"どこか奇妙な職業体験"はそんな「職業」を大人みなさんに「体験」いただくイベントです。名前の通り、普通の職業体験ではありません。ワクワクに包まれた「どこか奇妙な」職業をお楽しみください。



TOKYO NODE CAFE ではコラボレーションドリンクも提供

虎ノ門ヒルズ ステーションタワー8階に位置する「TOKYO NODE CAFE」にて、期間限定の特別なコラボレーションドリンクを提供。真夜中の美術館の闇を思わせるミステリアスな黒色のソーダに、可愛らしい猫型チョコをあしらった妖しい一杯です。体験後の余韻を語り合うひとときにぜひお楽しみください。

「真夜中のクリームソーダ」

価格：1,500円（税込）

特典① 本イベント参加者にお渡しする「白手袋」をカフェでご提示いただくとドリンク代が10%オフ。

特典② ご注文いただいた方全員に「トニー・アウスラー展」限定オリジナルコースターをプレゼント。



総監督きださおりのメッセージ

「閉館後の美術館で職業体験できないですかね？」と虎ノ門ヒルズからご相談をいただき、すぐさま妄想が広がりました。虎ノ門の夜景に包まれた、真夜中の美術館でだけ体験できる物語。しかもリアルなトニー・アウスラー展の閉館後に開催だという。なんて面白そうなんだ。すぐに、真夜中にだけ活動しているトワイライトミュージアムの学芸員体験をするという「どこか奇妙な職業体験 真夜中の学芸員」の企画が生まれました。この期間だけのプレミアムな体験になっていると思います。逃さずお越しください。

きださおり（株式会社夕暮れ 代表取締役）

2011年に株式会社SCRAPに入社。国内外で100公演以上の人気リアル脱出ゲームを企画制作し、謎のテーマパーク“東京ミステリーサーカス”総支配人もつとめる。作家としても週刊少年ジャンプ史上初の体験型推理ゲーム漫画原作や宿泊型イマージブシアターの脚本・演出などを手がけ、2024年10月に「心の動き」を大切に作る没入型体験に特化した株式会社夕暮れを設立。「どこか奇妙な職業体験」シリーズを色々な面白い場所で展開中。

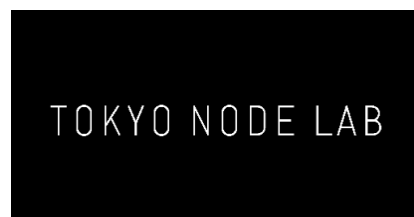


主催

TOKYO NODE LAB

「TOKYO NODE LAB」は、虎ノ門ヒルズの情報発信拠点「TOKYO NODE」の研究開発チームです。様々な分野の企業やクリエイターとの共創によって、テクノロジー、サービス、アート、エンターテインメントなどの既存の領域に捉われない「新しい都市体験」を創出するプロジェクトを多数推進しています。クリエイティブエコシステムの舞台となる空間、多種多様なプレイヤーが参画するコミュニティ、リアルとデジタルを融合するテクノロジーの3つの要素を掛け合わせ、領域を横断する新しい都市体験デザインを実現します。

WEB: <https://www.tokyonode.jp/lab>



企画制作

株式会社夕暮れ

2024年10月1日に設立した、没入型体験イベントの企画・制作を行う会社。コーポレートメッセージは「あなたの心を灯すエンタメをつくる」。没入型体験を空間やアイテムに落とし込むといった「心に残る体験」を中心とした事業を展開しています。

WEB: <https://twilight.co.jp>



開催中の展覧会

- 展覧会名：トニー・アウスラー：技術と霊知のはざま
～魔術、メディア、アート～
- 会期：2026年7月3日（金）～9月27日（日）
- 会場：TOKYO NODE GALLERY A/B/C
- 住所：東京都港区虎ノ門2-6-2 虎ノ門ヒルズ ステーションタワー45F
- 主催：TOKYO NODE（森ビル株式会社）
- 企画：椿 玲子（TOKYO NODE）、アリス・ニエン＝プー・コー（インデペンデント・キュレーター）
- 協力：SCAI THE BATHHOUSE、Lisson、Lehmann Maupin
- 展覧会公式サイト： <https://www.tokyonode.jp/events/tony-oursler/index.html>



【本件に関するお問い合わせ】

「どこか奇妙な職業体験」PR事務局 お問い合わせフォーム: <https://forms.gle/ug3r8uhG68BUJcyj9>

【広報素材のダウンロード】 <https://bit.ly/midnight-curator-pr>